

- 問1 1874年に板垣退助や後藤象二郎らが政府へ提出した、一部の藩出身者による独裁的な政治を批判し、公選の議員による議会の開設を求めた文書を何とといいますか。 (2024年 香川公立入試 類似)
1. 民撰議院設立の建白書 2. 五箇条の御誓文 3. 大日本帝国憲法 4. 王政復古の号令
-
- 問2 富山県出身の人物の功績を「社会基盤の整備」というテーマで紹介する資料において、東京湾の埋め立て事業を推進し、のちの京浜工業地帯の形成に大きく貢献したと記述される実業家は誰ですか。 (2023年 富山公立入試 類似)
1. 浅野総一郎 2. 林忠正 3. 松村謙三 4. 高峰譲吉
-
- 問3 板垣退助らが提出した「民撰議院設立の建白書」において、当時の明治政府の政治体制はどのように批判されていましたか。その内容として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 一部の官僚が権力を独占し、国民の意志を無視した専制政治を行っている 2. 天皇の権限が制限されすぎており、国家の統制がとれていない 3. 地方自治の権限が強すぎるため、中央政府の命令が届かなくなっている 4. 外国の圧力を受け入れすぎており、日本の主権が侵害されている
-
- 問4 1889年の憲法発布から1918年の本格的な政党内閣成立までの期間に、日本の近代政治において実際に起こった出来事はどれか。 (2017年 愛媛公立入試 類似)
1. 大日本帝国憲法に基づき、第1回帝国議院が開設された。 2. 板垣退助らが政府に対して民撰議院設立の建白書を提出した。 3. 満25歳以上のすべての男子に選挙権を認める普通選挙法が制定された。 4. 日本国憲法が制定され、国権の最高機関としての国会が設置された。
-
- 問5 伊藤博文が中心となって進めた、日本の近代国家体制の整備に関する説明として、その背景や目的を含めて述べたものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 山口公立入試 類似)
1. 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。 2. 欧米列強に対抗できる民主的な国づくりを目指し、フランス憲法を範として国民の主権を全面的に認める憲法を制定した。 3. 地方自治を安定させることを最優先し、諸藩の権力を維持したまま、各地域が独立して政治を行う連邦制を導入した。 4. 土族の不満を解消するために、江戸時代の身分制度を一部復活させることで、社会の混乱を鎮めようとした。
-
- 問6 日清戦争後の賠償金などを活用し、1901年に現在の福岡県北九州市に建設された、日本初の本格的な官営製鉄所の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 愛媛公立入試 類似)
1. 八幡製鉄所 2. 福岡製鉄所 3. 釜石鉱山田中製鉄所 4. 石油化学コンビナート
-
- 問7 明治政府が群馬県に富岡製糸場を設立した主な目的と、その当時の状況についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 岡山公立入試 類似)
1. フランスの技術を導入して高品質な生糸を生産し、輸出を拡大することで外貨を獲得しようとした。 2. 日清戦争の賠償金を利用して、軍艦や鉄道の材料となる鉄鋼を自給自足する体制を整えようとした。 3. 急速な工業化によって発生した鉱毒などの公害問題を解決するため、国が直接管理するモデル工場を設置した。 4. イギリスから輸入した紡績機を活用して綿布の大量生産を行い、国内の衣類需要をすべて賅おうとした。
-
- 問8 1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した後、1911年に外務大臣の小村寿太郎がアメリカとの交渉によって実現した、日本が輸入品に対して課す税の割合を自国で決定できる権利の回復を何というか。 (2026年 栃木公立入試 類似)
1. 関税自主権の回復 2. 領事裁判権の撤廃 3. 最恵国待遇の獲得 4. 治外法権の承認
-
- 問9 明治維新後の日本において、板垣退助らが政府に対して「国民が選んだ議員による議会」の開設を求めた文書が提出されました。この文書の名称と、その後、板垣退助を党首として結成された日本初の政党の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2023年 佐賀公立入試 類似)
1. 民撰議院設立建白書 - 自由党 2. 五箇条の御誓文 - 立憲改進黨 3. 民撰議院設立建白書 - 立憲改進黨 4. 国会開設の勅諭 - 自由党
-
- 問10 明治時代の文化政策や美術教育において、東京美術学校の設立に関わり、日本画の指導や文化財の保護を通じて伝統文化の継承に貢献した人物は誰ですか。 (2021年 愛知公立入試 類似)
1. 岡倉天心 2. 中江兆民 3. 夏目漱石 4. フェノロサ
-
- 問11 下関条約の締結後、ロシア・ドイツ・フランスの3国が、日本に対して獲得したばかりの遼東半島を清に返還するよう求めてきた出来事を何というか。また、その後の日本の動向として適切なものはどれか。 (2022年 静岡公立入試 類似)
1. 三国干渉を受け、遼東半島を返還したが、これを機にロシアへの対抗心を強めて軍備を拡張した。 2. 三国同盟を結成し、ロシアの南下政策を阻止するためにイギリスとの協調を深めた。 3. 日露協定を締結し、遼東半島の返還と引き換えに満州における鉄道利権をロシアから譲り受けた。 4. ポツダム宣言を受諾し、割譲された領土をすべて放棄することで東アジアの平和を維持した。
-
- 問12 明治時代の文化の特徴について述べた資料において、中央集権国家の構築や殖産興業、富国強兵が進められた時期の動向として最も適切なものはどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. 欧米の思想や技術を導入し、近代的な国家体制を整えようとした。 2. 町人を主な担い手として、浮世絵や人形浄瑠璃などの娯楽が発展した。 3. 公家文化と武家文化が融合し、書院造や水墨画などの独自の文化が生まれた。 4. 鎖国体制を維持しながら、日本の伝統的な学問である国学を奨励した。
-
- 問13 明治時代、日本は欧米列強と結んだ不平等条約の改正を重要な外交課題としていました。1911年にアメリカをはじめとする諸国と交渉を行い、輸入品にかかる税率を日本側が自由に決定できる「関税自主権」を完全に回復させた人物は誰ですか。 (2024年 兵庫公立入試 類似)
1. 小村寿太郎 2. 陸奥宗光 3. 井上馨 4. 大隈重信
-
- 問14 福沢諭吉が著書『西洋事情』の中で、国民が「学問」をすることの意義として強調した考え方はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる 2. 政府の命令に忠実に従うための高い知能を養うことができる 3. 武士のような高い身分を再び獲得し、生活を安定させられる 4. 西洋の宗教であるキリスト教を広めるための基礎知識となる

答え合わせ・解説

問1	答え 1 民撰議院設立の建白書	征韓論をめぐる政争（明治六年の政変）に敗れて政府を去った板垣退助らが、薩摩藩や長州藩などの有力藩出身者が権力を独占している状況を批判して提出しました。この出来事は、その後の自由民権運動が本格化するきっかけとなりました。
問2	答え 1 浅野総一郎	明治から大正期にかけて活躍した浅野総一郎は、現在の神奈川県川崎市から横浜市にかけての海岸線を埋め立て、大規模な臨海工業地帯を造成しました。この事業によって確保された土地と、並行して整備された運河や鉄道網は、日本最大の工業地帯である京浜工業地帯の発展を支える重要なインフラとなりました。選択肢の林忠正は浮世絵を海外に紹介した人物、松村謙三は日中貿易に尽力した政治家です。
問3	答え 1 一部の官僚が権力を独占し、国民の意志を無視した専制政治を行っている	建白書の中では「有司専制（官僚による独裁政治）」という言葉が使われ、少数の有力者が勝手に政治を決めている現状を厳しく指摘しました。これに対抗する手段として、公議（公の議論）を尽くすための議会が必要であると主張したのが、自由民権運動の論理的な出発点です。
問4	答え 1 大日本帝国憲法に基づき、第1回帝国議会在が開設された。	1889年に大日本帝国憲法が公布された後、1890年に第1回帝国議会在が開設されました。民撰議院設立の建白書は1874年の自由民権運動初期の出来事であり、普通選挙法は1925年、日本国憲法は1946年の出来事であるため、指定された期間には当てはまりません。
問5	答え 1 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。	伊藤博文は、日本の近代化を急ぐにあたって、天皇を国の中心に据えた中央集権的な体制が必要だと考えました。そのため、自らヨーロッパへ渡って憲法を調査し、当時の日本に適していると考えられた君主権の強いプロイセン（ドイツ）の憲法を参考に、大日本帝国憲法の起草を主導しました。これにより、1889年にアジアで初めての近代的な憲法が公布されることとなりました。
問6	答え 1 八幡製鉄所	日清戦争の講和条約である下関条約で得た賠償金の一部を投じ、福岡県に建設されたのが八幡製鉄所です。これにより、それまでの繊維工業などの軽工業中心の産業構造から、鉄鋼生産を柱とする重工業への発展が本格化しました。富岡製糸場は明治初期に設立された軽工業（製糸業）の官営模範工場であり、設立時期や目的が異なります。
問7	答え 1 フランスの技術を導入して高品質な生糸を生産し、輸出を拡大することで外貨を獲得しようとした。	当時の日本にとって生糸は最大の輸出商品であり、近代化を進めるための資金（外貨）を得るための重要な手段でした。政府は世界に通用する高品質な生糸を効率よく生産するため、フランスからブリュナなどの技師を招き、最新の機械を備えた官営模範工場を設立しました。選択肢にある「鉄鋼の自給」は八幡製鉄所、「公害問題」は足尾銅山などに関する記述です。
問8	答え 1 関税自主権の回復	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は悲願でした。1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃を実現させた後、1911年に小村寿太郎が日米通商航海条約を調印することで、自国の産業を保護するために重要な「関税を自主的に決める権利」を完全に取り戻しました。これにより、日本は法権と税権の両面で欧米諸国と対等な立場になりました。
問9	答え 1 民撰議院設立建白書 - 自由党	1874年、板垣退助や後藤象二郎らは「民撰議院設立建白書」を提出し、藩閥政治を批判して公選議会の設立を求めました。これが自由民権運動の出発点となりました。その後、運動の高まりの中で1881年に板垣を党首とする自由党が結成されました。「国会開設の勅諭」は政府が10年後の国会開設を約束した宣言であり、建白書とは立場が異なります。
問10	答え 1 岡倉天心	岡倉天心は、西洋の模倣に走る当時の風潮に対し、日本独自の美意識の重要性を説きました。東京美術学校（現在の東京藝術大学）の設立において中心的な役割を果たし、横山大観などの優れた日本画家の育成にも尽力しました。選択肢にあるフェノロサは、岡倉とともに活動したアメリカ人の美術史家ですが、設問にある「日本画の指導や学校設立に関わった日本の文化人」としては岡倉天心が正解となります。
問11	答え 1 1 三国干渉を受け、遼東半島を返還したが、これを機にロシアへの対抗心を強めて軍備を拡張した。	日本が遼東半島を獲得すると、東アジアへの進出を狙っていたロシアは、ドイツとフランスを誘って日本に圧力をかけました。これを三国干渉といいます。日本は列強との力の差を背景に要求を受け入れましたが、国民の間ではロシアに対する不満が高まり、「臥薪嘗胆」を合言葉に軍備拡張を進める結果となりました。
問12	答え 1 2 欧米の思想や技術を導入し、近代的な国家体制を整えようとした。	19世紀後半から20世紀初頭にかけての日本は、欧米列強に対抗するために「富国強兵」や「殖産興業」を掲げ、急速な近代化を図りました。その一環として、単なる流行にとどまらず、教育制度の整備やキリスト教解禁などの思想面、鉄道の開通といった技術面など、多岐にわたる分野で欧米化が進められました。
問13	答え 1 3 小村寿太郎	日露戦争後の1911年、外務大臣であった小村寿太郎は不平等条約の解消に向けて交渉を行い、関税自主権の完全な回復に成功しました。これにより、1858年の安政の五カ国条約以来、半世紀以上にわたって続いていた不平等条約の課題がすべて解決されました。なお、1894年に領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功したのは陸奥宗光です。
問14	答え 1 4 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる	福沢諭吉は、欧米列強と対等な関係を築くためには、国民がただ政府に頼るのではなく、一人一人が実用的な学問（実学）を学び、独立心を養うことが不可欠であると説きました。「一身独立して、一国独立する」という言葉に、その目的が集約されています。